

普及現地情報



発信年月日：令和3年(2021年)12月10日

所属名：湖北農産普及課

番号：G21014

部門分類：120 麦

発信者名：富家、長瀬、宮村

湖北地域における小麦「びわほなみ」の栽培試験を開始！

JA レーク伊吹では、小麦の品種を令和5年播きまでに「農林61号」から「びわほなみ」へ転換する計画です。当課ではJAとともに令和3年播きから実証ほを設置し、11月5日から栽培試験を開始しました。11月28日までに出芽期をむかえ、順調にスタートを切ることができました。

湖北地域ではこれまでに「びわほなみ」が一般栽培されたことが無いため、栽培技術の確立が必要となっています。そこで当課は、品種転換に向けて取り組むべき内容を3年間のロードマップに整理し、県とJAの役割分担を決めました。本年度は5月に事例調査と先進地視察を実施し栽培暦を作成するとともに、立地条件のことなる3か所のほ場で施肥試験を行うことにしました。試験区には、安定生産を目的とした基肥-穂肥のツータッチ施肥区やドローンを用いた穂肥省力区などを設定し、試験肥料は全農滋賀県本部の提供により実施することになりました。

今後、生育調査や収量調査の結果から、肥料の種類や施肥時期・施肥方法を検証し、湖北地域における「びわほなみ」の栽培体系の確立に向けて取り組みます。



生産者への説明（米原市）



試験肥料の施肥（長浜市）



出芽期調査（米原市）